

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
岡山県 高梁市	高梁市	平成 22 年から令和 12 年	令和 2 年から令和 6 年

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 / 目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和元年度)	目 標 (令和6年度) A	実 績 (令和6年度) B	実績 / 目標
総人口				
公共下水道	汚水衛生処理人口	12,247	12,600	11,406
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	41. 2%	45. 0%	44%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	10,640	11,200	9,896
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	35. 8%	40. 0%	38%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	6,805	4,150	4,371

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

計画では交付対象基数を 201 基としていたが、令和 2 年度から令和 6 年度までの実績は 183 基にとどまり、基本計画を僅かに下回る状況となったため、目標は達成されなかった。

目標未達成の要因としては、総人口の減少に伴い合併浄化槽の污水衛生処理人口が減少し、申請件数が減少したことが考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 11 年度まで

【生活排水処理】

○公共下水道

今後も、下水道単独事業及び国土交通省で設けている社会資本整備総合交付金制度を活用して着実な整備促進を図る。

○合併処理浄化槽等

今後も、循環型社会形成推進交付金を活用し、汲取り便所・単独浄化槽から合併浄化槽への転換を促進していく。

○未処理人口

引き続き、公共下水道の整備及び合併処理浄化槽への転換を促進していく。

(都道府県知事の所見)

汚水処理未普及解消に向けて、目標達成に向けた方策を確実に実施し、より一層の汚水処理施設整備促進に努められたい。